

資料5 参考 策定部会WSの内容等

WSの内容と事前準備

事前準備①

これまで行ってきた市民アンケートやタウンミーティングの結果、下記の要素が抽出されております。これらを基に10年後の白井市にとって大切なテーマを作成していきます（作成は隣の作業シート）。大切なテーマを作成するにあたってここに要素ない要素がありましたら、「各課が思う要素（作業シート）」に追加してください。（要素の根拠保存先：Y.¥15企画財政部¥10企画政策課¥第6次総合計画・都市マスターアンケート等 結果）

市の現状と社会情勢から導いた要素	市民参加で得た要素
<p>各種アンケート</p> <ul style="list-style-type: none"> ア-91 市内における農業資源が減少傾向 ア-92 健康な市民の割合が高い ア-93 市内の保育関連資源が充実 ア-94 ニュータウンなどインフラ・施設等の老朽化 ア-95 工業の衰退と低水準な商業 ア-96 若者や子育て世代が働きやすい就労環境提供 ア-97 市内の豊かな緑やニュータウンなどの資源 ア-98 生産年齢人口の減少、高齢者の増加 ア-99 企業誘致のポテンシャル ア-100 公共交通機関の利便性が低い(W23,W25,W26,W27) 	<p>各種アンケート調査</p> <ul style="list-style-type: none"> WS1 アクティブシニアの増加 WS2 誰でも移動しやすい交通環境 WS3 主に若い世代の住みやすさと働きやすさの両立 WS4 外国人の受入・交流環境の整備 WS5 たれもが気軽に集まり交流できる場所の創出 WS6 環境資源、工業地帯の現状と魅力、誇れるものの維持とRP WS7 出入りしやすい地域コミュニティやイベントの活性・持続 WS8 機能や景観も重視したインフラの整備・維持 WS9 空き家・既存施設、資源の利活用 WS10 災害への備えと対応の確立 WS11 情報共有の促進 WS12 既存の魅力を損なわず利便性等が向上する企業の誘致と再整備 WS13 産官学連携や魅力ある学校づくりと学生との交流 WS14 持続的な農業、農業へのかわり
<p>社会情勢</p> <ul style="list-style-type: none"> 社情1 都市緑化の推進・都市景観に対する関心の高まり 社情2 生活必須職従事者での人材不足 社情3 従来よりも子育てがしやすい状況に 社情4 AIの活用などDXに関する需要増 社情5 農産物の地産地消 社情6 千葉北道路の整備 社情7 成田空港の拡張 	<p>重要度が高く改善分野</p> <ul style="list-style-type: none"> ア71 交通安全対策や防犯対策【重改善】 ア72 休日・夜間や緊急時の医療体制【重改善】 ア73 騒音・振動・悪臭などの公害対策【重改善】 ア74 不法投棄防止対策【重改善】 ア75 地球温暖化防止対策（カーボンニュートラルの推進）【重改善】 ア76 計画的な土地利用・開発【重改善】 ア77 道路の整備【重改善】 ア78 鉄道の運賃問題対策【重改善】 ア79 路線バスやコミュニティバスの利便性向上の取組【重改善】 <p>向土地に活用したいカテゴリー</p> <ul style="list-style-type: none"> ア710 地域経済の活性化や雇用促進のための企業誘致促進に係る都市環境整備が32.8% （企業誘致は商業店舗を望んでいる）【土地の活用方法】 ア711 現在の市街地の未利用地の活用が25.3%【土地の活用方法】 ア712 農地やみどりの保全の積極的な推進が22.1% （高齢者世代が高い傾向）【土地の活用方法】 <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ア713 若い世代が市外に移住を検討する機会は就職や結婚【他】 ア714 子育て・教育の経済的な困りごと・不安がある【他】 ア715 移動手段のメインは車【他】
<p>課が思う要素</p> <ul style="list-style-type: none"> 課1 ○○○○○○ 	

事前準備②

上記要素をいくつか組み合わせて10年後の市にとっての「大切なテーマ」を考えてください。
上記要素はなるべく全て使いきってください。テーマはいくつになっても構いません。

10年後の市にとっての「大切なテーマ」

要素をコピーまたは移動
例のようにテーマを記入

テーマ①：居場所の創出

- WS7 出入りしやすい地域コミュニティやイベントの活性・持続
- WS5 たれもが気軽に集まり交流できる場所の創出1

ア710 地域経済の活性化や雇用促進のための企業誘致促進に係る都市環境整備が32.8%
（企業誘致は商業店舗を望んでいる）
【土地の活用方法】

テーマ②：人生100年時代に向けた健康づくり

- ア-92 健康な市民の割合が高い
- WS1 アクティブシニアの増加
- 社情2 生活必須職従事者での人材不足
- WS5 たれもが気軽に集まり交流できる場所の創出2

要素に被りがあってもよい

班WS (7/5) ③

WS当日は各課で作成した作業シートを持ち寄り、班員と意見交換をして、班としての10年後の市にとっての「大切なテーマ」を決めてもらいます。上記要素が小さい厚紙に書かれてて大きな模造紙に置いてくイメージです。

部会長WS (7/12) ④

各班で考えた10年後の市にとっての「大切なテーマ」をさらにまとめて策定部会としての「大切なテーマ」を決め、それを基に「重要なテーマ」（もしくは第5次総合計画でいう重点戦略）を考えていきます。

10年後の白井市のために大切なテーマ

1班

子育て・教育環境の充実
人材育成
 子育て支援
 子育て環境の充実

若い世代が
定住するまち
 希望がもたらす

多様な共生社会
 一極化
 (居場所)
居場所の創出

人口減少社会の対応
 (人が減っても機能するまち)
 デジタル技術で
 活用して行政運営

WS3 主に若い世代の住みや
 働きやすさの両立

WS13 産官学連携や魅力ある
 学校づくりと学生との
 交流

WS9 空き家・既存施設、資源の
 利活用

WS12 既存の魅力や魅力を損なわず
 利便性等が向上する企業の
 誘致と再整備

データ2 健康な市民の割合
 が高い

WS7 出入りしやすい地域
 コミュニティやイベントの
 活性・持続

WS5 たれもが気軽に集まり
 交流できる場所の創出

NS11 情報共有の促進

データ8 生産年齢人口の減少、
 高齢者の増加

社情4 AIの活用などDXに
 関する需要増

WS9 空き家・既存施設、資源の
 利活用

社情3 従来よりも子育てが
 やすい状況に

データ3 市内の保育関連資源が
 充実

データ14 子育て・教育の経済的
 な困りごと・不安がある
 【他】

WS3 主に若い世代の住みや
 働きやすさの両立

WS13 産官学連携や魅力ある
 学校づくりと学生との
 交流

WS6 環境資源、工業団地等
 の現状と魅力、誇れる
 ものの維持とRP

WS4 外国人の受入・交流環境
 の整備

WS1 アクティブシニアの
 増加

データ6 若者や子育て世代が働
 きやすい就業環境提供

社情2 生活必須職従事者での
 人材不足

農業環境の維持

データ1 市内における
 農業資源が減少傾向

社情1 都市緑化の推進・都市
 景観に対する関心の高
 まり

データ1 交通安全対策や防犯対
 策【重改善】

**暮らしやすい
 住環境の整備**

データ8 鉄道の運賃問題対策
 【重改善】

路線バスやコミュニ
 ティバスの利便性向上
 の取組【重改善】

移動手段のメインは車
 【他】

公共交通機関の
 利便性が低い

誰でも移動しやすい
 交通環境

データ3 騒音・振動・悪臭など
 の公害対策
 【重改善】

データ4 不法投棄防止対策
 【重改善】

データ2 休日・夜間や緊急時の
 医療体制
 【重改善】

**インフラの
 維持・高度化**

社情6 千葉北道路の整備

データ4 ニュータウンなど
 インフラ・施設等の
 老朽化

WS8 機能や景観も重視した
 インフラの整備・維持

データ7 道路の整備
 【重改善】

データ5 地球温暖化防止対策
 (カーボンニュートラル
 の推進)
 【重改善】

データ6 計画的な土地利用・開
 発【重改善】

**雇用・目的
 への企業誘致推進**

WS12 既存の魅力や魅力を損なわず
 利便性等が向上する企業の
 誘致と再整備

データ9 企業誘致の
 ポテンシャル

データ5 工業の衰退と
 低水準な商業

データ11 現在の市街地の未利用
 地の活用が25.3%
 【土地の活用方法】

データ13 若い世代が市外に移住
 を検討する機会は就職
 や結婚【他】

データ10 地域経済の活性化や雇用促進
 のための企業誘致促進に係る
 都市環境整備が32.8% (企業
 誘致は商業店舗を望んでいる)

社情7 成田空港の拡張

社情5 農産物の地産地消

データ7 市内の豊かな緑や
 ニュータウンなどの資源

データ12 農地やみどりの保全の積極
 的な推進が22.1% (高齢者
 世代が高い傾向)
 【土地の活用方法】

WS14 持続的な農業、農業へ
 のかわり

災害対策

WS10 災害への備えと対応の
 確立

10年後の白井市のために大切なテーマ

2期王

あらゆる世代が交流できる居場所づくり

WS7 出入りしやすい地域コミュニティやイベントの活性・持続

アケ14 子育て・教育の経済的な困りごと・不安がある【他】

WS13 産官学連携や魅力ある学校づくりと学生との交流

WS4 外国人の受入・交流環境の整備

WS5 たれものが気軽に集まり交流できる場所の創出

WS9 空き家・既存施設、資源の利活用

移動手段・交通環境の充実

アケ9 路線バスやコミュニティバスの利便性向上の取組【重改善】

WS2 誰でも移動しやすい交通環境

社情4 AIの活用などDXに関する需要増

アケ7 道路の整備【重改善】

アケ15 移動手段のメインは車【他】

デー10 公共交通機関の利便性が低い

アケ8 鉄道の運賃問題対策【重改善】

育休取得促進・地域での活動

副業人材の活用

テレワーク・モバイルワークの拡大

企業誘致・雇用の創出

アケ10 地域経済の活性化や雇用促進のための企業誘致促進に係る都市環境整備が32.8%（企業誘致は商業店舗を望んでいる）

社情7 成田空港の拡張

アケ7 道路の整備【重改善】

WS1 アクティブシニアの増加

デー8 生産年齢人口の減少、高齢者の増加

デー2 健康な市民の割合が高い

社情2 生活必須職従事者での人材不足

子育て環境の整備・充実

WS3 主に若い世代の住みやすさと働きやすさの両立

アケ14 子育て・教育の経済的な困りごと・不安がある【他】

アケ2 休日・夜間や緊急時の医療体制【重改善】

社情3 従来よりも子育てがしやすい状況に

アケ4 不法投棄防止対策【重改善】

WS10 災害への備えと対応の確立

アケ1 交通安全対策や防犯対策【重改善】

暮らたくなる安全・安心なまちづくり

デー3 市内の保育関連資源が充実

デー6 若者や子育て世代が働きやすい就業環境提供

アケ3 騒音・振動・悪臭などの公害対策【重改善】

デー4 ニュータウンなどインフラ・施設等の老朽化

ケ13 い世代が市外に移住を検討する機会は就職結婚【他】

豊かな緑を生かしたカーボンニュートラルの推進

アケ5 地球温暖化防止対策（カーボンニュートラルの推進）【重改善】

社情1 都市緑化の推進・都市景観に対する関心の高まり

社情5 農産物の地産地消

社情5 農産物の地産地消

デー1 市内における農業資源が減少傾向

デー5 工業の衰退と低水準な商業

産官学連携による産業振興

デー9 企業誘致のポテンシャル

WS8 機能や景観も重視したインフラの整備・維持

WS12 既存の魅力を損なわず利便性等が向上する企業の誘致と再整備

WS6 環境資源、工業団地等の現状と魅力、誇れるものの維持とRP

デー5 工業の衰退と低水準な商業

デー6 若者や子育て世代が働きやすい就業環境提供

アケ6 計画的な土地利用・開発【重改善】

デー7 市内の豊かな緑やニュータウンなどの資源

アケ12 農地やみどりの保全の積極的な推進が22.1%（高齢者世代が高い傾向）【土地の活用方法】

アケ12 農地やみどりの保全の積極的な推進が22.1%（高齢者世代が高い傾向）【土地の活用方法】

WS13 産官学連携や魅力ある学校づくりと学生との交流

S14 伝統的な農業、農業へのかかわり

10年後の白井市のために 大七刀

PPPによる
観光施設の
創設

アケ15 移動手段のメインは【他】
WS2 誰でも移動しやすい交通環境
デ-8 生産年齢人口の減少、高齢者の増加

アケ1 交通安全対策や防犯対策【重改善】
アケ7 道路の整備【重改善】
デ-10 公共交通機関の利便性が低い

西駅前
の再構築

アケ11 現在の市街地の未利用地の活用が25.3%【土地の活用方法】
デ-4 ニュータウンなどインフラ・施設等の老朽化
アケ4 不法投棄防止対策【重改善】
WS9 空き家・既存施設、の利活用
デ-4 ニュータウンなどインフラ・施設等の老朽化

デ-5 工業の衰退と低水準な商業
WS4 外国人の受入・交流環境の整備
WS3 主に若い世代の住みやすさと働きやすさの両立
アケ1 交通安全対策や防犯対策【重改善】

デ-9 企業誘致のポテンシャル
WS6 環境資源、工業団地等の現状と魅力、誇れるものの維持とRP
WS4 外国人の受入・交流環境の整備

アケ8 鉄道の運賃問題対策【重改善】
社情7 成田空港の拡張
社情6 千葉北道路の整備

社情7 成田空港の拡張
社情6 千葉北道路の整備
デ-9 企業誘致のポテンシャル
デ-5 工業の衰退と低水準な商業

社情1 都市緑化の推進・都市景観に対する関心の高まり
アケ1 交通安全対策や防犯対策【重改善】
アケ11 現在の市街地の未利用地の活用が25.3%【土地の活用方法】

WS3 主に若い世代の住みやすさと働きやすさの両立
アケ1 交通安全対策や防犯対策【重改善】
アケ11 現在の市街地の未利用地の活用が25.3%【土地の活用方法】

社情6 千葉北道路の整備
アケ10 地域経済の活性化や雇用促進のための企業誘致促進に係る都市環境整備が32.8%（企業誘致は商業店舗を望んでいる）
社情5 農産物の地産地消

市内外移動
の利便性
の向上

社情6 千葉北道路の整備
社情7 成田空港の拡張
WS8 機能や景観も重視したインフラの整備・維持
デ-7 市内の豊かな緑やニュータウンなどの資源

社情7 成田空港の拡張
WS8 機能や景観も重視したインフラの整備・維持
デ-7 市内の豊かな緑やニュータウンなどの資源
アケ3 音・振動・悪臭など公害対策【重改善】

WS8 機能や景観も重視したインフラの整備・維持
アケ3 音・振動・悪臭など公害対策【重改善】
アケ6 計画的な土地利用・開発【重改善】

アケ6 計画的な土地利用・開発【重改善】
WS7 出入りしやすい地域コミュニティやイベントの活性・持続
WS10 災害への備えと対応の確立

WS3 主に若い世代の住みやすさと働きやすさの両立
WS2 誰でも移動しやすい交通環境
デ-8 生産年齢人口の減少、高齢者の増加

デ-2 健康な市民の割合が高い
WS1 アクティブシニアの増加
アケ14 子育て・教育の経済的な困りごと・不安がある【他】

高(交)齢
で元気なおま

WS5 たれもが気軽に集まり交流できる場所の創出
アケ14 子育て・教育の経済的な困りごと・不安がある【他】
WS8 機能や景観も重視したインフラの整備・維持
WS9 空き家・既存施設、資源の利活用

デ-6 若者や子育て世代が働きやすい就業環境提供
社情3 従来よりも子育てしやすい状況に
デ-3 市内の保育関連資源が充実
アケ2 休日・夜間や緊急時の医療体制【重改善】

デ-10 公共交通機関の利便性が低い
アケ7 道路の整備【重改善】
アケ13 若い世代が市外に移住を検討する機会は就職や結婚【他】

安全・安心
な暮らし
やすさ

みんなが
なごり健康
を支える市

デ-2 健康な市民の割合が高い
WS14 持続的な農業、農業へのかかわり
社情5 農産物の地産地消

子育てと
仕事両立
できる
まちづくり

アケ8 鉄道の運賃問題対策【重改善】
アケ13 若い世代が市外に移住を検討する機会は就職や結婚【他】
社情4 AIの活用などDXに関する需要増
WS1 アクティブシニアの増加

アケ2 休日・夜間や緊急時の医療体制【重改善】
アケ7 道路の整備【重改善】
アケ9 路線バスやコミュニティバスの利便性向上の取組【重改善】

WS7 出入りしやすい地域コミュニティやイベントの活性・持続

WS5 たれもが気軽に集まり交流できる場所の創出
アケ9 路線バスやコミュニティバスの利便性向上の取組【重改善】

アケ5 地球温暖化防止対策（カーボンニュートラルの推進）【重改善】
デ-1 市内における農業資源が減少傾向
社情3 従来よりも子育てがしやすい状況に

デ-2 健康な市民の割合が高い
社情3 従来よりも子育てがしやすい状況に
WS2 誰でも移動しやすい

デジタル
化の推進

WS7 出入りしやすい地域コミュニティやイベントの活性・持続

WS5 たれもが気軽に集まり交流できる場所の創出
アケ9 路線バスやコミュニティバスの利便性向上の取組【重改善】

デ-8 生産年齢人口の減少、高齢者の増加
アケ12 農地やみどりの保全の積極的な推進が22.1%（高齢者世代が高い傾向）【土地の活用方法】

デ-1 市内における農業資源が減少傾向
社情3 従来よりも子育てがしやすい状況に
WS5 たれもが気軽に集まり交流できる場所の創出

書か
ない
の推進

持続可能な
(持続できる
農業)

気候変動
問題

IoTやAIを
活用した

やっぱり
続けたい
が叶う街

3玉玉

10年後の白井市のために

4期
大切なテーマ

安心安全なまちづくり

持続可能な自治体経営

100年先打
見直した
持続可能なまち

交流・支え合いの拠
点の創出・活性化
①

地域活動への
参加促進
主体的な活性化
商業店舗の移転
交流場所の創出

子どもと若者を
支えるまち
②

地域と協働
する子育て

WS10 災害への備えと対応の確立
道路の整備【重改善】
交通安全対策や防犯対策【重改善】

WS9 空き家・既存施設、資源の活用
地球温暖化防止対策(カーボンニュートラル)の推進【重改善】
音・振動・悪臭などの公害対策【重改善】

アソク2 休日・夜間や緊急時の医療体制【重改善】
アソク4 不法投棄防止対策【重改善】

アソク2 休日・夜間や緊急時の医療体制【重改善】
アソク4 不法投棄防止対策【重改善】

都市経済的視点、
パブリックスペースと民間の協働(PPP)
アソク13 若い世代が市外に移住を検討する機会を就職や結婚【他】

増え続ける
歳出、モカバ
する歳入増
アソク9 企業誘致のポテンシャル

WS5 たれもが気軽に集まり交流できる場所の創出

WS7 出入りしやすい地域コミュニティやイベントの活性・持続

市民活動・地域活動に関わる住民の増
住民事業者との協働による新たな仕組みの創出

社情3 従来よりも子育てがしやすい状況に
アソク3 市内の保育関連資源が充実

児童・生徒数の減少(通学区改定)による
子育ての悩み共有

WS13 産官学連携や魅力ある学校づくりと学生との交流
子育て・教育の経済的な困りごと・不安がある【他】

周辺環境と調った居住地域の誘導
さまざまな世代が住める住居の循環
交通安全、安心

伝統農業と白井らしい景観の保全
④
農地やみどりの保全の積極的な推進が22.1% (高齢者世代が高い傾向)
【土地の活用方法】
アソク5 農産物の地産地消

多様性を大切にした市民意識の向上

【地域での支え合い】

高齢者の健康と福祉を支えるまち
⑦

認知症の人と家族への支援

WS8 機能や景観も重視したインフラの整備・維持
アソク6 計画的な土地利用・開発【重改善】

【計画的な土地利用】
アソク11 現在の市街地の未利用地の活用が25.3%
【土地の活用方法】
アソク1 市内における農業資源が減少傾向

WS4 外国人の受入・交流環境の整備
セブシールマイリティーの理解

アソク8 生産年齢人口の減少、高齢者の増加

WS1 アクティブシニアの増加
アソク2 健康な市民の割合が高い

85歳以上高齢者の急増(アソク8)

アソク9 工業の衰退と低水準な商業
社情6 千葉北道路の整備

WS14 持続的な農業、農業へのかかわり
アソク15 移動手段のメインは車【他】

【雇用の創出】
WS3 主に若い世代の住みやすさと働きやすさの両立
アソク13 若い世代が市外に移住を検討する機会を就職や結婚【他】

社情2 生活必須職従事者での人材不足
アソク6 若者や子育て世代が働きやすい就業環境提供

社情2 生活必須職従事者での人材不足

DXによるあらゆる世代の利便性の向上
⑧

WS6 環境資源、工業団地等の現状と魅力、誇れるものの維持とRP
WS12 既存の魅力や向上する企業の誘致と再整備

誰もが行きたくはない場所にも移動できる環境整備
⑥
WS2 誰でも移動しやすい交通環境
アソク8 鉄道運賃問題対策【重改善】

WS3 主に若い世代の住みやすさと働きやすさの両立
アソク13 若い世代が市外に移住を検討する機会を就職や結婚【他】

社情2 生活必須職従事者での人材不足

住民同志の知識や経験の共有の促進

WS11 情報共有の促進
社情4 AIの活用などDXに関する需要増

社情6 千葉北道路の整備
アソク10 地域経済の活性化や雇用促進のための企業誘致促進に係る都市環境整備が32.8% (企業誘致は商業店舗を望んでいる)

アソク9 路線バスやコミュニティバスの利便性向上の取組【重改善】

市職員の確保

アソク13 若い世代が市外に移住を検討する機会を就職や結婚【他】

10年後の白井市のために 5班 大切なテーマ

危機
災害への
意識の向上

① 自然災害に負けないまちづくり

WS10
災害への備えと対応の確立

公マネ課1
高齢化による
施設等の改修

ニュータウンなど
インフラ・施設等の
老朽化

WS8
機能や景観も重視した
インフラの整備・維持

④ オジと住み続けたいまちを目指し

アケ8
鉄道の運賃
【重改善】

アケ7
市内の豊かな緑や
ニュータウンなどの資
源

WS3
主に若い世代の住みや
すさと働きやすさの
立

WS5
たれもが気軽に集まり
交流できる場所の創出

WS7
出入りしやすい地域コ
ミュニティやイベント
の活性・持続

WS6
環境資源、工業団地等
の現状と魅力、誇れる
ものの維持とRP

社情1
都市緑化の推進・都市
景観に対する関心の高

⑦ 2050 脱炭素
社会を目指し

アケ5
地球温暖化防止対策
(カーボンニュートラル
の推進)
【重改善】

アケ15
移動手段のメインは車
【他】

公マネ課2
電動車の推進

公マネ課1
高齢化による
施設等の改修
② 安心・安全な
まちづくり

アケ2
休日・夜間や緊急時の
医療体制
【重改善】

⑤ 子育てしやすい
地域づくり

WS13
産官学連携や魅力ある
学校づくりと学生との
交流

⑧ 安全で使いやすい
エレビィ時代
に向けた公共施設

社情2
生活必須職従事者での
人材不足

アケ9
路線バスやコミュニ
ティバスの利便性向上

交通安全対策や防犯対
策【重改善】

アケ3
市内の保育関連資源が
充実

社情3
従来よりも子育てがし
やすい状況に

多様な
人材への
対応

アケ4
ニュータウンなど
インフラ・施設等の
老朽化

アケ5
地球温暖化防止対策
(カーボンニュートラル
の推進)
【重改善】

アケ10
公共交通機関の
利便性が低い

WS4
外国人の受入・交流環
境の整備

WS10
災害への備えと対応
確立

危機
要配慮者
等への支援

アケ6
若者や子育て世代が働
きやすい就労環境提供

アケ14
子育て・教育の経済的
な困りごと・不安があ
る【他】

WS9
空き家・既存施設、資
源の利活用

WS5
たれもが気軽に集まり
交流できる場所の創出

危機
避難所
の充実・強化

③ 農業用地の活用
の推進

社情
AIの活用などDXに関
する需要増

市内における
農業資源が減少傾向

アケ9
企業誘致の
ポテンシャル

⑥ 健康長寿の
まちづくり

アケ2
健康な市民の
割合が高い

WS1
アクティブシニアの
増加

⑨ 自立した
まちづくり

社情6
千葉北道路の整備

WS14
持続的な農業、農業へ
のかかわり

WS13
産官学連携や魅力ある
学校づくりと学生との
交流

アケ8
生産年齢人口の減少、
高齢者の増加

アケ6
計画的な土地利用・開
発【重改善】

アケ12
農地やみどりの保全の積極
的な推進が22.1% (高齢者
世代が高い傾向)
【土地の活用方法】

WS7
出入りしやすい地域コ
ミュニティやイベント
の活性・持続

アコン
セプション
ケアの推進

社情7
成田空港の拡張

アケ9
企業誘致の
ポテンシャル

WS12
既存の魅力を損わず利
便性等が向上する企業
の誘致と再整備

アケ10
地域経済の活性化や雇用促進
のための企業誘致促進に係る
都市環境整備が32.8% (企業
誘致は商業店舗を望んでい
る)

アケ11
現在の市街地の未利用
地の活用が25.3%
【土地の活用方法】

10年後の白井市のために 大切なテーマ

6 班

支え合い 生き生きと暮らせるまち (にぎわい・活カ) **協働** **ウェルビーイング**

立地ポテンシャル 地域の農地を活かす (持続可能な農業)

創造・成長 **持続**

次代を担うひとへ **はぐくむ**

多様・共生 **包摂**

- 社情2 生活必須職従事者での人材不足
- WS5 花 たれもが気軽に集まり交流できる場所の創出
- WS7 出入りしやすい地域コミュニティやイベントの活性・持続
- WS4 外国人の受入・交流環境の整備
- WS11 情報共有の促進
- デ-8 生産年齢人口の減少、高齢者の増加
- アケ2 休日・夜間や緊急時の医療体制 【重改善】
- デ-2 健康な市民の割合が高い
- WS1 星 アクティブシニアの増加
- WS13 産官学連携や魅力ある学校づくりと学生との交流

- デ-4 ニュータウンなどインフラ・施設等の老朽化
- 社情6 千葉北道路の整備
- デ-9 花 企業誘致のポテンシャル
- 社情7 成田空港の拡張
- アケ11 現在の市街地の未利用地の活用が25.3% 【土地の活用方法】
- WS12 既存の魅力を損なわず利便性等が向上する企業の誘致と再整備
- アケ10 地域経済の活性化や雇用促進のための企業誘致促進に係る都市環境整備が32.8% (企業誘致は商業店舗を望んでいる)
- WS9 空き家・既存施設、資源の利活用
- アケ8 鉄道の運賃問題対策 【重改善】
- 社情5 農産物の地産地消

- WS8 花 機能や景観も重視したインフラの整備・維持
- アケ6 計画的な土地利用・開発 【重改善】
- 社情4 星 AIの活用などDXに関する需要増
- WS6 環境資源、工業団地等の現状と魅力、誇れるものの維持とRP
- アケ5 地球温暖化防止対策 (カーボンニュートラルの推進) 【重改善】
- デ-7 市内の豊かな緑やニュータウンなどの資源
- WS13 産官学連携や魅力ある学校づくりと学生との交流
- WS14 持続的な農業、農業へのかかわり

- アケ13 若い世代が市外に移住を検討する機会は就職や結婚【他】
- アケ14 子育て・教育の経済的な困りごと・不安がある【他】
- デ-3 市内の保育関連資源が充実
- 社情3 星 従来よりも子育てがしやすい状況に
- デ-6 若者や子育て世代が働きやすい就労環境提供
- WS3 主に若い世代の住みやすさと働きやすさの両立
- デ-9 企業誘致のポテンシャル
- WS6 環境資源、工業団地等の現状と魅力、誇れるものの維持とRP

安心 **住みづける**

- アケ5 地球温暖化防止対策 (カーボンニュートラルの推進) 星 【重改善】
- 社情1 都市緑化の推進・都市景観に対する関心の高まり
- アケ12 農地やみどりの保全の積極的な推進が22.1% (高齢者世代が高い傾向) 【土地の活用方法】
- WS2 星 誰でも移動しやすい交通環境
- アケ1 市内における農業資源が減少傾向
- WS7 出入りしやすい地域コミュニティやイベントの活性・持続
- WS1 星 アクティブシニアの増加
- アケ2 休日・夜間や緊急時の医療体制 【重改善】
- WS5 花 たれもが気軽に集まり交流できる場所の創出
- アケ7 道路の整備 【重改善】

- WS10 花 災害への備えと対応の確立
- アケ3 騒音・振動・悪臭などの公害対策 【重改善】
- アケ9 路線バスやコミュニティバスの利便性向上の取組 【重改善】
- アケ4 不法投棄防止対策 【重改善】
- アケ15 移動手段のメインは車【他】
- デ-10 公共交通機関の利便性が低い
- アケ1 交通安全対策や防犯対策 【重改善】
- デ-5 工業の衰退と低水準な商業

- WS4 外国人の受入・交流環境の整備
- アケ1 交通安全対策や防犯対策 【重改善】
- デ-5 工業の衰退と低水準な商業

個人や生活への対応
課題 福祉的側面を捉えるための支援
課題 高齢者の福祉の推進
課題 多様な人種の尊重 (差別解消)
課題 ニュートラルな健康の増進
課題 男女平等意識の推進

教育環境の充実 (目的物的)

結論 完全無償化

高齢者の就業 (インクルーシブ雇用)

高齢者のセーフティネットの新設

高齢者の福祉の推進

行政
【企業誘致・雇用創出】
企業誘致の推進

【その他】
人が減っても機能する
まち（デジタル技術を活用）

【その他】
持続可能な自治体経営
（100年先まで見通した
持続可能なまち）

市

持続可能まち

【環境保全】
2050脱炭素社会を目指して

大切

まもる
（らじ）
マ

【その他】
DXによるあらゆる世
代の利便性の向上

チャレンジ

【その他】
自立したまちづくり

【災害対策】
安心して住み続け
るまちを目指して

住民定住 (政郷・居りかた)

くらし 住み・移動 利便性

災害
(公助)

者師鑑
仁乃

【良好な住環境の整備】
暮らしやすい住環境の
整備

産業 (くさ)

【企業誘致・雇用創出】
企業誘致の推進

定住 (こども)

【企業誘致・雇用創出】
雇用の創出

【産業振興】
PPPによる観光施設の創設

【若い世代の定住】
子育てしやすい地域づ
くり

【その他】
市の魅力を生かした
の呼び込み

【良好な住環境の整備】
暮らしやすい住環境の
整備

【移動・交通】
誰もが行きたい場所に
移動できる環境整備

【施設・インフラ】
インフラの維持高度化

【良好な住環境の整備】
周辺環境を踏まえた住
民地域の誘導適正化

【施設・インフラ】
持続可能な公共施設・
インフラ

【良好な住環境の整備】
両駅前再構築

創業

【産業振興】
立地ポテンシャル 地
域の農地を活かした持
続可能な農業

【若い世代の定住】
子育てと仕事が両立で
きるまちづくり

【良好な住環境の整備】
両駅前再構築

【企業誘致・雇用創出】
雇用の創出

【移動・交通】
移動手段・交通環境の
充実

【災害対策】
自然災害に負けないま
ちづくり

【施設・インフラ】
安全で使いやすいきれ
いで時代に則した公共
施設

産業 (もも)

支え

災害 (自助・助)

育つ 学ぶ

創業

【居場所・交流の場の創出】
居場所の創出

【福祉・生涯学習】
支え合い生き生きと暮ら
せるまち 協働ウェル
ビーイング
多様・共生・包摂

【福祉・生涯学習】
人生100年時代に向け
た健康づくり

【産業振興】
農用地の利活用の推
進

【産業振興】
農業環境の維持

【居場所・交流の場の創出】
居場所の創出

【その他】
創造・成長・持続

デジタル

【居場所・交流の場の創出】
居場所の創出

【居場所・交流の場の創出】
あらゆる世代で交流で
きる居場所づくり

【居場所・交流の場の創出】
交流・支え合いの拠
点の創出・活性化

【災害対策】
暮らしやすくなる安全・
安心なまちづくり

【産業振興】
持続可能な（持続でき
る）農業

【環境保全】
豊かな緑を生かした
カーボンニュートラル
の推進

【その他】
やってみよう、やり続
けたいが叶うまち

【若い世代の定住】
子育て・教育環境の充
実

【若い世代の定住】
次代を担う人を育む

【居場所・交流の場の創出】
居場所の創出

【居場所・交流の場の創出】
地域活動の維持・活
性化

【居場所・交流の場の創出】
地域活動の維持・活
性化

【居場所・交流の場の創出】
多様性を大切に市民意
識の向上

【災害対策】
安心して住み続ける

【産業振興】
伝統農業と白井らしい
景観の保全

リスキング

体験